



詳細については
最寄りの事業所へ
お問い合わせください！

家庭用品品質表示法とは 指定した家庭用品の品質について表示すべき事項を定めている法律です。

繊維製品
品質表示規程

合成樹脂加工品
品質表示規程

雑貨工業品
品質表示規程

電気機械器具
品質表示規程

指定された家庭用品について表示すべき具体的な内容を定めているのが規程です。

改正の目的

- ①消費者にとって分かりやすくなるよう新たに表示事項を追加し、表示内容の変更を行う。
- ②安全性を十分に担保しつつ、合理的な方法で表示。

猶予期間

2017年3月30日改正、4月1日施行。
2018年3月31日までは移行猶予期間。
※2018年4月1日施行(猶予期間なし)

- ・帽子
- ・合成ゴム製の食事用、食卓用又は台所用の器具
- ・ステンレス製卓上用魔法瓶

繊維製品品質表示規程に係わる内容

アイテム	改正内容	表示例
 帽子	表生地繊維の種類と洗濯表示 (取扱い表示)の記載の義務化 ※東京都条例と本改正の違い ●都条例…商品の表面積のうち繊維又は編物が50%以上のもの ■本改正…令別表第一号(一)に定める糸を表生地の全部又は一部に使用して製造したもの	綿 100%  (株)〇〇帽子 TEL 03-9999-9999
 ズボン	ズボンの裏生地を表示事項に追加 ※列記表示でも可	表生地 毛 100% 裏生地 ポリエステル 50% キュブラ 50% (株)〇〇紡績 TEL 03-9999-9999
 マフラー	マフラー、スカーフ及びショールの表示事項に 洗濯表示(取扱い表示)を追加	毛 100%  (株)〇〇紡績 TEL 03-9999-9999

(注)マフラー、ショール、スカーフ、帽子はラベルの縫付が難しい場合、本体への貼付けや下札によることできる。

アイテム	改正内容	表示例
 毛布	たて糸も表示の義務化 (特例表示の廃止)	たて糸 ウール 100% よこ糸(毛羽部分) カシミア 100%
 繊維の指定用語	<ul style="list-style-type: none"> ◆「指定外繊維」の表示を、用語の整理を行い、繊維の由来がわかるような消費者がイメージしやすい用語で表示する。 ◆繊維を8分類に定める。 <ul style="list-style-type: none"> ・植物繊維 ・動物繊維 ・再生繊維 ・半合成繊維 ・合成繊維 ・無機繊維 ・羽毛 ・分類外繊維 ◆指定用語は上記分類ごとに設定されている。「複合繊維」を指定用語として追加する。 ◆複合繊維について <ul style="list-style-type: none"> ■複合繊維とは性質の異なる2種類以上のポリマーにより複合紡糸したものの。 ■()内の記載について <ul style="list-style-type: none"> ・複合繊維を合成する全てのポリマーが指定用語に該当する場合、指定用語で記載。 ・ポリマーのいずれかが指定用語に該当しない場合は、商標もしくはポリマー名記載。 ・最大3種類まで記載可。 ※記載順は任意。 ・複数の用語を記載する際は「/」で区切るのが望ましい。 	<「指定外繊維」に代わる表示> ■分類に入る場合 分類名を用いて表示 ・植物繊維(〇〇) ・動物繊維(〇〇) ・再生繊維(〇〇) ・半合成繊維(〇〇) ・合成繊維(〇〇) ・無機繊維(〇〇) ■分類に入らない場合 分類外繊維(〇〇) ※()内は繊維の一般名称又は商標を表示する。 <例> ・再生繊維(リヨセル) 100% ・分類外繊維(紙) 100% ・毛(ビキューナ) 100% ※分類のみしか分らない場合は、分類名のみの表示でも可。 ■複合繊維 <例> ・複合繊維(ポリエステル/ナイロン)



詳細については
最寄りの事業所へ
お問い合わせください！

雑貨工業品・電気機械器具・合成樹脂加工品品質表示規程に係わる内容

アイテム	改正内容	表示例
 合成皮革	革又は合成皮革製衣料および手袋の材料の種類について、合成皮革のうち基材に特殊不織布を用いているものについては、「合成皮革」の用語に代えて「人工皮革」の用語を用いる事ができる。 ※靴、机及びテーブル、椅子、座椅子及び腰掛けと同様になった。	合成皮革 「合成皮革」 人工皮革 人工皮革 ↓ 合成皮革 「合成皮革」 人工皮革 「合成皮革」 人工皮革
 表示事項の統一	表示事項名について、漆器類、革又は合成皮革製の手袋は「使用上の注意」、かばんは「手入れ方法及び保存方法」と記載することになっているが、これらを「取扱上の注意」に統一する。	_____
 家具類	ショッピングカート、たんす、机およびテーブル、椅子・腰掛け等の寸法について、縦、横、厚さの順番のとおりに表示しなければいけないと規程されていたが、表示の順番は任意となった。 家具の取扱上の注意は本体の特定部分に容易に離れない方法で表示することとされていたが、消費者が見やすい場所に表示できるように、表示可能な場所を拡大。また、明らかに該当しない注意事項は省略できる。	(ショッピングカート、たんす等) 縦400mm 横300mm 厚さ25mm ↓ 表示の順番は自由
 マットレス	たんす、机及びテーブル、椅子、腰掛けおよび座椅子において表示する用語として、繊維板に加えて、通販カタログや店頭POP広告において一般的に使用されているMDFと表示できる。 たんす、机及びテーブル等の寸法表示単位はミリメートルと表示することとされているが、センチメートルの表示でもよい。 スプリングマットレスの現行の表示を分かりやすい表示に変更。 ウレタンフォームマットレスの試験方法を国際的に使われているものに変更。	MDFとは・・・中密度繊維板 POP広告とは・・・ 店頭、商品陳列棚など、消費者が商品を購入する場で行われるタイプの広告。 縦40cm 横30cm 厚さ2.5cm (改定前) 数70 形状: ちょうちん型ばね 材料の種類: SWRH57A・硬鋼線A種 (改定後) ↓ 材料: コイルスプリングス (詰物: クラフトフォーム、フェルト)

アイテム	改正内容	表示例
 食器・調理器具類	シリコンゴム製を含む合成ゴム製の食器や調理器具について品目を追加し、取扱上の注意などの所要の表示を義務化。 ※合成ゴムをパッキン又は滑り止めのみを使用して製造したものは対象外。 ガラス製卓上用魔法瓶およびステンレス製携帯用魔法瓶に加え、ステンレス製卓上用魔法瓶を表示義務の対象とする。また、ステンレス製携帯用魔法瓶であって保冷専用のものの表示事項に保冷効力の表示を追加。保温効力の試験時間について、24時間蓋を開けずに放置するという方法を削除。 強化ガラス製器具の取扱上の注意表示の追加。 ・耐熱ガラスではない旨。 ・急激な温度変化を避ける旨(該当しない場合は省略できる。)。	使用材料 シリコンゴム 耐熱温度 230℃ 取扱上の注意 ○火のそばに置かない旨 ○冷凍庫での凍結やひび割れに関する旨 ○電子レンジを使用する際の注意事項 ○オーブンを使用する際の注意事項 ○臭い移りに関する旨 ○変色に関する旨 ○○××株式会社 TEL 03-9999-9999
 電気機械器具 品質表示規程	縦、横、厚さの順番のとおりに表示しなければいけないと規程されていたが、表示の順番は任意となった。	(改定前) ・ガラス製卓上用 ・ステンレス製携帯用 (改定後) ↓ ・ガラス製卓上用 ・ステンレス製携帯用 ・ステンレス製卓上用
アイテム 合成樹脂加工 品質表示規程 合成樹脂加工品	プラスチックの原料樹脂の用語として使われている「飽和ポリエステル樹脂」に替えて「PET」および「ポリエチレンテレフタレート」を用語とする。 合成樹脂加工品の食卓用、食卓用又は台所用の器具の材料の一部に使用されている「熱可塑性エラストマー」を用語として指定。 合成樹脂加工品の耐熱温度試験について、従来どおり50℃から行うことを原則としつつ、原料の耐熱温度が明らか場合は、50℃より高い温度から試験を始めてもよい。	品名 強化ガラス製器具 強化の種類 全面物理強化 取扱上の注意 ・急激な温度変化を避ける旨 ・耐熱ガラスではない旨 ・傷が付くような取扱いを避ける旨 ・破損した場合、破片が鋭利となる等、飛散する特性があるのに注意する旨 ○○××株式会社 東京都千代田区○○町××番地 TEL 03-9999-9999



详情请咨询附近的事业所！

家庭用品品质表示法

本法律就指定家庭用品的品质的应标注事项进行规定。

纤维制品
品质表示规程

合成树脂加工品
品质表示规程

杂货工业品
品质表示规程

电气机械器具
品质表示规程

表示规程规定了指定的家庭用品应标注的具体内容。

修订的目的

- ①为了使消费者更容易理解，新追加了标注事项，并对标注内容进行变更。
- ②在充分保障安全性的同时，采用合理的方法进行标注。

缓冲期

2017年3月30日修订，4月1日起正式实施。
到2018年3月31日为过渡缓冲期。

※2018年4月1日起正式实施（无缓冲期）

- 帽子
- 合成橡胶制餐食用、餐桌用或厨房用器具
- 桌上用不锈钢制保温瓶

纤维制品品质表示规程的相关内容

品类	修订内容	标注示例
 帽子	要求必须注明表面面料的纤维种类和洗涤方法（维护方法） ※东京都条例与本修订的不同之处 ■都条例…机织物或针织物占产品表面积50%及以上的产品 ■本修订…全部或部分表面面料使用令附表第一号(一)中规定的纱线生产的产品	綿 100%  (株)〇〇帽子 TEL 03-9999-9999
 裤子	将裤子的里料成分追加为须标事项 ※可仅标注纤维名称	表生地 毛 100% 裏生地 ポリエステル 50% キュプラ 50% (株)〇〇紡績 TEL 03-9999-9999
 围巾	在围巾、丝巾及披肩的标注事项中追加了洗涤方法（维护方法）	毛 100%  (株)〇〇紡績 TEL 03-9999-9999

(注) 当难以在围巾、披肩、丝巾、帽子上缝制标签时，也可采用粘贴在产品上的形式或以吊牌的形式出现。

品类	修订内容	标注示例
 毛毯	要求必须对经纱也进行标注（取消了特例标注方法）	ため糸 ウール 100% よこ糸(毛羽部分) カシミア 100%
 纤维的指定用语	<ul style="list-style-type: none"> ◆关于“指定外纤维”，对用语进行了整理，采用能够表明纤维由来的用语进行标注，以便于消费者理解。 ◆将纤维分为8类。 <ul style="list-style-type: none"> · 植物纤维 · 动物纤维 · 再生纤维 · 半合成纤维 · 合成纤维 · 无机纤维 · 羽毛 · 分类外纤维 ◆按照上述各分类对指定用语进行设定。将“复合纤维”追加为指定用语。 ◆关于复合纤维 <ul style="list-style-type: none"> ■复合纤维是指由两种或两种以上性质不同的聚合物复合纺纱而成的纤维 ■关于()内的记载 <ul style="list-style-type: none"> · 组成复合纤维的所有聚合物都符合指定用语时，采用指定用语记载。 · 组成复合纤维的任一聚合物不符合指定用语时，则记载商标或聚合物名称。 · 最多可记载3种。 ※记载顺序可任意排列。 · 记载的用语为两种及以上时，宜采用“/”进行区隔。 	<代替“指定外纤维”的标注方法> ■能够纳入分类的情况 使用分类名称标注 ・植物纖維(〇〇) ・動物纖維(〇〇) ・再生纖維(〇〇) ・半合成纖維(〇〇) ・合成纖維(〇〇) ・無機纖維(〇〇) ■不能纳入分类的情况 分類外纖維(〇〇) ※()内标注纤维的一般名称或商标 <示例> ・再生纖維(羽セル) 100% ・分類外纖維(紙) 100% ・毛(ビキューナ) 100% ※只清楚分类时，亦可只表示分类名称。 ■复合纤维 <示例> ・複合纖維(ホリエスデル/ナイロン)



杂货工业品・电气机械器具・合成树脂加工品品质表示规程的相关内容

品类	修订内容	标示示例
<p>人造革</p>	<p>关于使用皮革或人造革生产的服装及手套的材料种类，人造革中使用特殊无纺布为基材的产品，可以使用“人工皮革”（合成革）代替“合成皮革”（人造革）。</p> <p>※与鞋、写字台及桌子、椅子、无腿座椅及凳子相同。</p>	
<p>标注事项的统一</p>	<p>关于标注事项的名称，漆器类、皮革或人造革手套记载为“使用时的注意事项”、手提包记载为“保养方法及保管方法”。将这些统一为“使用注意事项”。</p>	
<p>家具类</p>	<p>关于购物车、衣柜、写字台及桌子、椅子、凳子等的尺寸，由必须按照长、宽、厚的顺序进行标注，改为可任意排列。</p>	<p>(购物车、衣柜等)</p>
	<p>家具的使用注意事项由规定为必须采用不易脱离的形式标注在家具主体的特定部位，扩大为可标注在消费者易见的部位。此外，可省略明显不适用的注意事项。</p>	
	<p>衣柜、写字台及桌子、椅子、凳子及无腿座椅的标注用语中，除纤维板外，也可采用邮购目录或是店头POP广告中普遍使用的MDF进行标注。</p>	<p>MDF是指...中密度纤维板 POP广告是指...在店铺内、商品陈列架等消费者购买商品场所内进行的广告。</p>
	<p>衣柜、写字台及桌子等的尺寸标注单位由毫米变成也可采用厘米为单位。</p>	
<p>床垫</p>	<p>将弹簧床垫现行的标注方法变得更加易懂。</p>	<p>(修订前)</p> <p>数70 形状: ちょうちん型ばね 材料の種類: SWRHS7A-硬鋼線A種</p>
	<p>聚氨酯泡沫床垫的试验方法改为国际通用方法。</p>	<p>(修订后)</p> <p>材料: コイルスプリングス (詰物: ウレタンフォーム、フェルト)</p>

品类	修订内容	标示示例
<p>餐具及烹饪器具类</p>	<p>追加了包括硅胶制品在内的合成橡胶制的餐具、烹饪器具的类别，并要求必须标注使用注意事项等所需内容。</p> <p>※使用合成橡胶只用作密封或防滑生产的产品除外。</p>	<p>使用材料 シリコーンゴム 耐熱温度 230℃ 取扱い上の注意 ○火のそばに置かない旨 ○冷凍庫での破壊やひび割れに関する旨 ○電子レンジを使用する際の注意事項 ○オーブンを使用する際の注意事項 ○臭い移りに関する旨 ○変色に関する旨 〇〇×株式会社 TEL 03-9999-9999</p>
	<p>除桌上用玻璃制保温瓶及便携式不锈钢制保温瓶外，将桌上用不锈钢制保温瓶追加为强制标注对象。此外，便携式不锈钢制保温瓶中，保冷专用的标注事项中追加了保冷功效的标注。保温功效的试验时间，取消了24小时不开盖放置的方法。</p>	<p>(修订前)</p> <p>・ガラス製卓上用 ・ステンレス製携帯用</p> <p>(修订后)</p> <p>・ガラス製卓上用 ・ステンレス製携帯用 ・ステンレス製卓上用</p>
<p>电气机械器具品质表示规程</p>	<p>追加了钢化玻璃制器具的使用注意事项。</p> <p>-非耐热玻璃的说明。 -应避免急剧的温度变化的说明（不符合时可省略。）。</p>	<p>品名 強化ガラス製器具 強化の種類 全面物理強化 取扱い上の注意 ・急激な衝撃を受けない旨 ・耐熱ガラスではない旨 ・傷が付くような取扱いは避ける旨 ・破壊した場合、破片が鋭利な刃となって激しく飛散する特性があるのに注意する旨 〇〇×株式会社 東京都千代田区〇〇町××番地 TEL 03-9999-9999</p>
	<p>由必须按照长、宽、厚的顺序进行标注，改为可任意排列。</p>	

品类	修订内容
<p>合成树脂加工品质表示规程</p>	<p>将作为塑料原料树脂用语所使用的“饱和聚酯树脂”替换为“PET”及“聚乙烯对苯二甲酸酯”。</p> <p>将作为合成树脂加工品的餐食用、餐桌用或厨房器具材料的一部分使用的“热塑性弹性体”指定为用语。</p>
<p>合成树脂加工品</p>	<p>原则上仍然保持从50℃开始对合成树脂加工品进行耐热温度试验，若原材料的耐热温度明确，也可从高于50℃的温度开始进行试验。</p>



家庭用品品質表示法是... 指定的家庭用品的品質規定應表示事項之法律。

纖維製品
品質表示規程

合成樹脂加工品
品質表示規程

雜貨工業品
品質表示規程

電氣機械器具
品質表示規程

針對指定的家庭用品規定應表示之詳細內容。

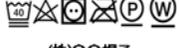
修訂目的

- ①為了使消費者更容易理解，新追加了表示事項，並對表示內容進行變更。
- ②在充分保障安全性的同時，採用合理的方法進行表示。

緩衝期

- 2017年3月30日公示，4月1日起正式實施。
- 到2018年3月31日為緩衝期。
- ※2018年4月1日起正式實施（無緩衝期）
 - ・帽子
 - ・合成橡膠製餐食用、餐桌用或廚房用器具
 - ・桌上用不銹鋼製保溫瓶

纖維製品品質表示規程的相關內容

品類	修訂內容	表示例
 帽子	要求必須註明表布面料的纖維種類和洗滌方法 (維護方法) ※東京都條例和本修訂的不同之處 ※都條例...平織布或斜織布佔商品表面面積50%以上之商品 ※本修訂...全部或部分表布面料使用令附表第一号(-)中規定的紗線生產的商品	綿 100%  (株)〇〇帽子 TEL 03-9999-9999
 褲子	將褲子的裡布成分追加為須表示事項 ※可僅表示纖維名稱	裏生地 毛 100% 50% 裏生地 ポリエステル 50% キュブラ 50% (株)〇〇紡績 TEL 03-9999-9999
 圍巾	在圍巾、絲巾及披肩的表示事項中追加了洗滌方法(維護方法)	毛 100%  (株)〇〇紡績 TEL 03-9999-9999

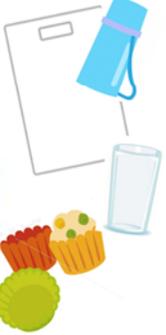
(注)若將標籤難以縫製在圍巾、披肩、絲巾、帽子上時，也可採用粘貼在商品上或吊牌之方式。

品類	修訂內容	表示例
 毛毯	要求必須對經紗也進行表示 (取消了特例表示法)	たて糸 ウール 100% よこ糸(毛羽部分) カシミア 100%
 纖維的指定用語	<ul style="list-style-type: none"> ◆關於“指定外纖維”，對此用語進行了整理，採用能够表明纖維由來的用語進行表示，以便於消費者理解。 ◆將纖維分為8類。 <ul style="list-style-type: none"> -植物纖維 -動物纖維 -再生纖維 -半合成纖維 -合成纖維 -無機纖維 -羽毛 -分類外纖維 ◆按照上述各分類對指定用語進行設定。將“複合纖維”追加為指定用語。 ◆關於複合纖維 <ul style="list-style-type: none"> ■複合纖維是指由兩種或兩種以上性質不同的聚合物複合紡紗而成的纖維 ■關於()內的記載 <ul style="list-style-type: none"> -組成複合纖維的所有聚合物都符合指定用語時，採用指定用語記載。 -組成複合纖維的任一聚合物不符合指定用語時，則記載商標或聚合物名稱。 -最多可記載3種。 ※記載順序可任意排列。 -記載的用語為兩種及以上時，宜採用“/”進行區隔。 	<代替“指定外纖維”的表示方法> ■能够納入分類的情况 使用分類名稱表示 ・植物纖維(〇〇) ・動物纖維(〇〇) ・再生纖維(〇〇) ・半合成纖維(〇〇) ・合成纖維(〇〇) ・無機纖維(〇〇) ■不能納入分類的情况 分類外纖維(〇〇) ※()內表示纖維的一般名稱或商標 <表示例> ・再生纖維(ワセム) 100% ・分類外纖維(紙) 100% ・毛(ビキューナ) 100% ※只清楚屬於分類時，亦可只表示分類名稱。 ■複合纖維 <表示例> ・複合纖維(メリスル/ナイロン)



雜貨工業品・電氣機械器具・合成樹脂加工品品質表示規程的相關內容

品類	修訂內容	表示例
合成皮革 	關於使用皮革或合成皮革生產的服裝及手套的材料種類，可以使用“合成皮革”代替“人工皮革”。 <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-right: 5px;">合成皮革 「合成皮革」 人工皮革 「人工皮革」</div> <div style="font-size: 2em; margin: 0 5px;">➔</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">合成皮革 「合成皮革」 人工皮革 「人工皮革」</div> </div>	—
表示事項的统一 	關於表示事項的名稱，漆器類、皮革或合成皮革手套記載為“使用時的注意事項”、手提包記載為“保養方法及保管方法”。將這些統一為“使用注意事項”。	—
家具類 	關於購物車、衣櫃、書桌及桌子、椅子、凳子等的尺寸，由必須按照長、寬、厚的順序進行表示，改為可任意排列。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: flex; justify-content: space-around;"> 縦400mm 横300mm 厚さ25mm </div> <p style="text-align: center; font-size: small;">可任意選擇表示順序</p>	(購物車、衣櫃等) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: flex; justify-content: space-around;"> 縦400mm 横300mm 厚さ25mm </div> <p style="text-align: center; font-size: small;">可任意選擇表示順序</p>
	家具的使用注意事項由規定為必須採用不易脫落的形式表示在家具主体的特定部位，擴大為可表示在消費者易見的部位。此外，可省略明顯不適用的注意事項。	—
	衣櫃、書桌及桌子、椅子、凳子及無腿座椅的表示用語中，除纖維板外，也可採用郵購目錄或是店頭POP廣告中普遍使用的MDF進行表示。	MDF是指...中密度纖維板 POP廣告是指... 在店鋪內、商品陳列架等消費者購買商品的場所內進行的廣告。
	衣櫃、書桌及桌子等的尺寸表示單位由毫米變成，也可採用厘米為單位。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: flex; justify-content: space-around;"> 縦40cm 横30cm 厚さ2.5cm </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: flex; justify-content: space-around;"> 縦400mm 横300mm 厚さ25mm </div> <p style="text-align: center; font-size: small;">可任意選擇表示順序</p>
床墊 	將彈簧床墊現行的表示方法變得更加易懂。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>(修訂前)</p> <p>数70 形状: ちょうちん型ばね 材料の種類: SWRH57A・硬鋼線A種</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>(修訂後)</p> <p>材料: コイルスプリング (註物: ウレタンフォーム・マット)</p> </div>	—
	聚氨酯泡沫床墊的測試方法改為國際通用方法。	—

品類	修訂內容	表示例
餐具及烹飪器具類 	追加了包括矽膠商品在內的合成橡膠製的餐具、烹飪器具之類別，並要求必須表示使用注意事項等所需內容。 ※使用合成橡膠只用作密封或防漏生產的商品除外。 除桌上用玻璃製保溫瓶及攜帶式不銹鋼製保溫瓶外，將桌上用不銹鋼製保溫瓶追加為強制表示對象。此外，攜帶式不銹鋼製保溫瓶中，保冷專用的表示事項中追加了保冷效果的表示。保溫效果的試驗時間，取消了24小時不開蓋子放置的方法。 追加了鋼化玻璃器具的使用注意事項。 ・非耐熱玻璃的說明。 ・應避免急劇的溫度變化的說明 (不符合時可省略)。	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>使用材料 シリコンゴム 耐熱温度 230℃ 取扱上の注意 ○火のそばに置かない旨 ○冷凍庫での凍結中心に對しては避ける旨 ○電子レンジを使用する際の注意事項 ○オーブンを使用する際の注意事項 ○臭い移りに関する旨 ○変色に関する旨 ○○××株式会社 TEL 03-9999-9999</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>(修訂前)</p> <p>・ガラス製卓上用 ・ステンレス製携帯用</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>(修訂後)</p> <p>・ガラス製卓上用 ・ステンレス製携帯用 ・ステンレス製卓上用</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>品名 強化ガラス製器具 強化の種類 全面物理強化 取扱上の注意 ・急激な衝撃を与えない旨 ・耐熱ガラスではない旨 ・覆がけのような取扱いを避ける旨 ・破損した場合、破片が鋭利になって激しく飛散する特性があるので注意する旨 ○○××株式会社 東京都千代田区○○街××番地 TEL 03-9999-9999</p> </div>
電氣機械器具品質表示規程 	原必須按照長、寬、厚的順序進行表示，改為可任意排列。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: flex; justify-content: space-around;"> 縦400mm 横300mm 厚さ25mm </div> <p style="text-align: center; font-size: small;">可任意選擇表示順序</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: flex; justify-content: space-around;"> 縦400mm 横300mm 厚さ25mm </div> <p style="text-align: center; font-size: small;">可任意選擇表示順序</p>

品類	修訂內容
合成樹脂加工品質表示規程 合成樹脂加工品 	將做為塑料原料樹脂用語所使用的“飽和聚酯樹脂”替換為“PET”及“聚乙烯對苯二甲酸酯”。 將合成樹脂加工品之飲食用、餐食用或廚房用器具的材料中一部分使用的“熱塑性彈性體”成指定用語。 合成樹脂加工品的耐熱溫度測試，原則上仍然從50°C開始進行做測試，但若原材料的耐熱溫度明確時，也可從高於50°C的溫度開始進行測試。



Regulations changed to allow consumers to understand easier!

Household Goods Quality Labeling Act

About the quality of specified household goods, law that defines items to be labeled quality

Textile Goods Quality Labeling Regulation

Processed Goods made of Synthetic Resin Quality Labeling Regulation

Miscellaneous Goods Quality Labeling Regulation

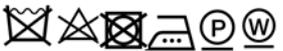
Electric Machinery and Apparatus Quality Labeling Regulation

About the specified household goods, regulation that prescribes items to be labeled.

- Purpose**
- ① Newly add labeling items and alter the contents of labeling to allow consumers to understand easier.
 - ② Label in a reasonable way while pledging enough safety.

- Extension period**
- Revised on March 30, 2017, enforced on April 1st.
 Extension period of transition until March 31, 2018.
 ※ Will be enforced on April 1st, 2018.
- Hat/cap
 - Culinary or eating implements made from synthetic rubber
 - Desktop vacuum bottle made of stainless steel

The contents regarding Textile Goods Quality Labeling Regulations

Item	Contents of revision	Example of labeling
 Hat/Cap	Mandating type of fiber of face fabric and care symbols (Care instruction). ※ Difference between Tokyo municipal ordinance and the new Act. ■ Tokyo Metropolitan ordinance--A proportion of woven fabric or knitted fabric is 50% or more of the surface area of the product ■ This revision--Goods manufactured by using the thread specified in Appended Table No. 1 (1) of the Ordinance for all part of the surface fabric.	綿 100%  (株)〇〇帽子 TEL 03-9999-9999
 Pants	Addition of pants lining composition labeling. ※ Listing the fiber name can be acceptable	表生地 毛 100% 裏生地 ポリエステル 50% キュブラ 50% (株)〇〇紡績 TEL 03-9999-9999
 Scarf	Addition of care symbols (Care instruction) to the labeling items of muffler, scarf and shawl.	毛 100%  (株)〇〇紡績 TEL 03-9999-9999

(※) When difficult to sew labeling on muffler, scarf, shawl, and hat/cap, using sticker or hang tag is acceptable.



Feel free to contact to our nearest office for further details!

The contents regarding Textile Goods Quality Labeling Regulations

Item	Contents of revision	Example of labeling
<p>Blankets</p> 	<p>Mandating the labeling of warp threads. (Abolishment of special cases)</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>たて糸 ウール 100% よこ糸(毛羽部分) カシミア100%</p> </div>
<p>Designated term of fiber</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ Arrange the terms in order, and express express "non-designated fiber" labeling, in easy-to-understand terms to allow consumers to understand easier from where they derive. ◆ Classify fiber types in 8 classification <ul style="list-style-type: none"> ▪ Plant fiber ▪ Animal fiber ▪ Regenerated fiber ▪ Semi synthetic fiber ▪ Synthetic fiber ▪ Inorganic fiber ▪ Down & Feather ▪ Uncategorized fiber ◆ Designated terms are set up in each above classification. Add 「複合繊維」 as designated term. ◆ About conjugate fiber <ul style="list-style-type: none"> ▪ What is conjugate fiber? Spun yarn of 2 or more polymers with different properties. ▪ Description in parenthesis () <ul style="list-style-type: none"> ▪ When all polymers consisting conjugate fiber correspond to designated term, describe in designated terms. ▪ When any polymers do not correspond to the designated terms, describe either trademark or name of the polymer. ▪ 3 kinds of fibers can be written. <p>※ Listing order is optional. ▪ When writing multiple terms, using "/" is desirable.</p>	<p>< Alternative labeling for "non-designated fiber" ></p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ Classified in the category Labeling using classified name <ul style="list-style-type: none"> ▪ 植物繊維 (〇〇) ▪ 動物繊維 (〇〇) ▪ 再生繊維 (〇〇) ▪ 半合成繊維 (〇〇) ▪ 合成繊維 (〇〇) ▪ 無機繊維 (〇〇) ▪ When not classified in the category 分類外繊維 (〇〇) <p>※ Labeling general name or trademark of a fiber inside () <Example></p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 再生繊維(リヨセル) 100% ▪ 分類外繊維(紙) 100% ▪ 毛(ビキューナ) 100% <p>※ Labeling classified name only is acceptable if the classification cannot be found.</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ Conjugate fiber <例> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 複合繊維(ポリエステル/ナイロン) ▪ 再生繊維(リヨセル)



Regulations changed to allow consumers to understand easier!

The content regarding Quality Labeling of Miscellaneous Goods

Item	Contents of revision	Example of labeling
<p>Synthetic Leather</p> 	<p>Regarding the material types of leather or synthetic leather garments and glove, for synthetic leather using special nonwoven fabric as base material, the term "artificial leather" can be used instead of the term "synthetic leather".* This labeling rule became the same as shoes, desk and table, chair, seat chair and seat.</p>	<p>Synthetic Leather 「合成皮革」 Artificial Leather 「人工皮革」</p> <p>↓</p> <p>Synthetic Leather 「合成皮革」 Artificial Leather 「合成皮革」 「人工皮革」</p>
<p>Unifying Labeling items</p> 	<p>Regarding item name labeling, lacquerware, gloves made of leather or synthetic leather are to be described as "Precaution on use" and bags as "Care and preservation method". However. They shall be unified to "Care instruction".</p>	<p>—————</p>
<p>Furniture</p> 	<p>Regarding the dimensions of shopping carts, chest, desks and tables, chairs and seats, it was prescribed that it must be labeled in the order of length, width and thickness, the labeling order has become optional.</p>	<p>(Shopping cart, chest, etc)</p> <p>縦400mm 横300mm 厚さ25mm</p> <p>No restriction on labeling order</p>
	<p>Although it was prescribed that precautions on furniture handling shall be labeled on a specified part of the body so as not to separate easily. Expand the labelable area so that it can be seen from consumers. Moreover, obviously not applicable, notes can be omitted.</p>	<p>—————</p>
	<p>As terms to label for chests, desks and tables, chairs, seats and floor chairs, In addition to the fiberboard, it can be labeled as MDF which is commonly used in mail-order catalogs and storefront POP advertisements.</p>	<p>MDF means...Medium Density Fiberboard POP display advertisements means ... A type of advertisement that is used in a place where consumers purchase goods, such as storefronts and commodity display shelves.</p>
<p>Mattress</p> 	<p>Changed the current labeling of spring mattress to an easy-to-understand labeling.</p>	<p>(Before the revision)</p> <p>数70 形状:ちょうちん型ばね 材料の種類:SWRH57A-硬鋼線A種</p> <p>(After the revision) ↓</p> <p>材料:コイルスプリングス (詰物:ウレタンフォーム、フェルト)</p>
	<p>Changed the test method of urethane foam mattress to those used internationally.</p>	<p>—————</p>



Feel free to contact to our nearest office for further details!

The Contents regarding Quality Labeling of Miscellaneous Goods・Electric Machinery and Apparatus Processed Goods made of Synthetic Resin

Item	Contents of revision	Example
<p>Table wares ・ Cooking utensils</p>	<p>Add items for table wares or cooking utensils made of synthetic rubber including silicone rubber and mandate required labeling such as handling precautions, etc. *Those manufactured using synthetic rubber only for gasket (seal) or non-slip are excluded.</p>	<p>使用材料 シリコーンゴム 耐熱温度 230°C 取扱い上の注意 ○火のそばに置かない旨 ○冷凍庫での破損やひび割れに関する旨 ○電子レンジを使用する際の注意事項 ○オープンを使用する際の注意事項 ○臭い移りに関する旨 ○変色に関する旨 ○○×株式会社 TEL 03-9999-9999</p>
	<p>In addition to a glass desk-top thermos bottle and a stainless steel portable thermos bottle, a stainless steel desktop thermos bottle shall be subject to labeling obligation. In addition, add labeling of cool keeping efficacy to the labeling items of stainless steel portable thermos bottles specialized for cool keeping. About the test time keeping efficacy, delete the method of leaving it without opening the lid for 24 hours.</p>	<p>(Before the revision)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガラス製卓上用 ・ステンレス製携帯用 <p>(After the revision) ↓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガラス製卓上用 ・ステンレス製携帯用 ・ステンレス製卓上用
	<p>Add labeling of handling precautions on tempered glass appliances.</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A statement that this is not heat-resistant glass. ・A statement that sudden temperature change shall be avoided. (This can be omitted if not applicable.) 	<p>品名 強化ガラス製器具 強化の種類 全面物理強化 取扱い上の注意 ・急激な衝撃を与えない旨 ・耐熱ガラスではない旨 ・傷が付くような取扱いは避ける旨 ・破損した場合、破片が細片となって激しく飛散する特性があるので注意する旨 ○○×株式会社 東京都千代田区○○町×番地 TEL 03-9999-9999</p>

<p>Electric Machinery and Apparatus Quality Labeling Regulation</p>	<p>It was prescribed that it must be labeled in the order of length, width and thickness, the labeling order has become optional.</p>	<p>縦400mm 横300mm 厚さ25mm</p> <p>No restriction on labeling order</p>
--	---	---

Item	Contents of revision
<p>Processed Goods made of Synthetic Resin Quality Labeling Regulation</p> <p>Processed Goods made of Synthetic Resin</p>	<p>“PET” and “polyethylene terephthalate” shall be used in place of “saturated polyester resin” used as a term for plastic resin raw material. Designated as a term “thermoplastic elastomer” which is used as a part of the material of dining, tableware or kitchen appliances of processed synthetic resin products.</p> <p>Regarding the heat-resistant test of processed synthetic resin products, start from 50°C. as usual in principle, however, if the heat resistant temperature of the raw material is obviously known, the test may be started from a temperature higher than 50°C.</p>